

令和3年11月

館林地区消防組合議会

第2回定例会会議録

館林地区消防組合

# 令和3年館林地区消防組合議会第2回定例会会議録

於 公立館林厚生病院 3階 講堂

## 議事日程

令和3年11月12日（金）午後1時00分開議

第1 議席の指定

第2 会期の決定

第3 会議録署名議員の指名

第4 議案第14号 令和2年度館林地区消防組合歳入歳出決算の認定について

第5 議案第15号 令和3年度館林地区消防組合一般会計補正予算（第2号）

---

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

---

出席議員（11名）

1番 今野郷士君

3番 遠藤重吉君

5番 針ヶ谷稔也君

2番 櫻井正廣君

4番 黒野一郎君

6番 関根慎市君

7番 田口晴美君  
9番 酒巻広明君  
11番 原義裕君

8番 橋本和之君  
10番 小島幸典君

---

説明のために出席した者

管理者	多田善洋君
副管理者	栗原実君
〃	富塚基輔君
〃	高橋純一君
〃	金子正一君
監査委員	富永裕文
会計管理者	松澤直範
消防長	福地保幸
本部次長	小貫裕康
総務課長	小倉孝志
予防課長	白澤祥光
警防課長	三田直紀
通信指令課長	中田清
板倉消防署長	横村恭彦
明和消防署長	服部将幸
千代田消防署長	齊藤正登
邑楽消防署長	町田節雄
救急統括	飯島康明
庶務係長	堀口尚志

## 開会及び開議

(令和3年11月12日(金)午後1時00分開会)

- 議長(櫻井正廣君) ただいままでの出席議員は11名であります。よって定足数に達しておりますので、告示第18号をもって招集されました令和3年館林地区消防組合議会第2回定例会は成立いたしました。ただちに会議を開きます。まず、諸般の報告をいたします。事務局より報告いただきます。
- 事務局(堀口尚志君) ご報告申し上げます。議員の異動がございました。明和町議会から選出されておりました議員が任期満了となりました。新たに明和町議会から関根慎市議員、田口晴美議員が当組合議員となりました。以上で報告を終わります。

### 第1 議席の指定

- 議長(櫻井正廣君) 次に、日程第1. 議席の指定を行います。去る8月10日明和町において、当消防組合議会議員の選挙が行われましたので、館林地区消防組合議会会議規則第1条において準用する館林市議会会議規則第3条第2項の規定により、6番関根慎市君、7番田口晴美君以上のおり、議席を指定いたします。

### 第2 会期の決定

- 議長(櫻井正廣君) 次に、日程第2. 会期の決定を議題といたします。本定例会の会期を、本日1日と決定したいと思いますが、ご異議ございませんか。  
(「異議なし」と呼ぶ者あり)
- 議長(櫻井正廣君) ご異議がないようですから、さよう決定いたしました。

### 第3 会議録署名議員の指名

- 議 長（櫻井正廣君） 次に、日程第3． 会議録署名議員の指名をいたします。会議録署名議員に3番遠藤重吉君、4番黒野一郎君を指名いたします。

#### 第4 議案第14号 令和2年度館林地区消防組合歳入歳

#### 出決算の認定について

- 議 長（櫻井正廣君） 次に、日程第4． 議案第14号「令和2年度館林地区消防組合歳入歳出決算の認定について」を議題といたします。提案理由の説明を願います。管理者多田善洋君。
- 管理者（多田善洋君） それでは、議案第14号令和2年度館林地区消防組合歳入歳出決算の認定について申し上げます。初めに、歳入歳出の概要ですが、最終予算額23億7,311万9,000円に対し、歳入決算額は23億9,315万3,744円で、予算に対する収入率は100.84%でございます。また、歳出決算額は22億2,653万6,862円で、その執行率は93.82%、歳入歳出差引残額は1億6,661万6,882円でございます。このうち、翌年度へ繰り越すべき財源551万2,000円を差し引いた実質収支額は、1億6,110万4,882円で、このうち6,000万円を財政調整基金に積み立てし、翌年度へ繰り越すべき財源を含む1億661万6,882円を、翌年度へ繰り越すことといたしました。次に、令和2年度に実施しました、主な施策につきましては、別途提出いたしました「主要な施策の成果に関する説明書」に記載してございます。この概要について申し上げます。常備消防費におきましては、消防施設等整備計画に基づき、水槽付消防ポンプ自動車を西分署へ配備、高規格救急自動車を千代田消防署へ配備いたしました。また、水害対策といたしまして、水難用ボート、牽引車を千代田消防署へ配備いたしました。そして、各種災害における情報収集のため無人航空機ドローンを消防本部に配備いたしました。非常備消防費では、消防施設等整備計画に基づき、館林消防団において、第9分団第2班の消防ポンプ自動車を更新させていただきました。その他の施策といたしまして、消防職員・消防団員の資質や災害活動における安全性の向上のために、積極的に教育訓練に取り組み、あわせて、消防装備や施設の充実等に努め、依然として厳しい財政状況の

中、所期の目的を達成することができました。以上、決算の概要について申し上げました。組合議会をはじめ、各市町及び住民の方々の、深いご理解とご協力によりまして、消防行政の着実な進展を図ることができたものと、考えております。よろしくご審議の上、原案のとおり認定くださいますようお願い申し上げまして、提案理由の説明といたします。

- 議 長（櫻井正廣君） 説明が終わりました。続いて、監査委員より決算審査の報告を願います。監査委員富永裕文君。
- 監査委員（富永裕文君） 審査の経過及び結果について、ご報告申し上げます。当組合の令和2年度、決算書及び会計書類の審査を令和3年7月29日、当組合事務所において、原監査委員とともに、実施をいたしました。その結果は、別紙「令和2年度館林地区消防組合一般会計決算審査意見書」のとおりでございますので、ご一覧をお願い申し上げます。よって、本会計及び決算等は、適正に表示されていることを認める報告をいたします。令和3年11月12日監査委員代表富永裕文、よろしく願いいたします。
- 議 長（櫻井正廣君） 質疑を行います。4番黒野一郎君。
- 議 員（黒野一郎君） 4番黒野です。先ほどの決算審査の意見書には賛同いたしますけども、一つお願いというか説明をお願いします。決算の中で大きな金額、小さな金額がございますけど、各署の中で消防車の中の消防用ホースの金額が違いますけども、各署で購入しておりますけども、その中でこれから火事もいろいろと季節的に起こる可能性がありますけども、昼夜問わず特に夜の場合は暗くて大変なこともございますけども、その中で夜行性のホース、金額は普通のホースよりも15から20くらい高いと思いますけども、そのへんの中でどのくらい普及、どのくらい購入の中に入っているのか、普通のホースよりも何%くらい購入率が現状入っているのかわかれば、わからなければ後日ご連絡をお願いします。というのはやはり火事現場へ行って大変な思いをしながらの消防団員、消防署員、怪我也起こりうる可能性がございます。暗いところでは。そのへんも含めましてご報告をお願いします。
- 議 長（櫻井正廣君） 警防課長三田直紀君。
- 警防課長（三田直紀君） 先ほどの消防ホースについてご説明させていただきます。黒野副議長が申しました夜間光る蓄光ホースは今のところ配備しておりません。
- 議 長（櫻井正廣君） 4番黒野一郎君。
- 議 員（黒野一郎君） 4番黒野です。以前伺ったことがありますけども、

何年か前、徐々に夜行性のホースも購入しながら、安全安心を考えながら購入していくという話も、監査の中で出てきたわけなんですけども、そのへんしていないという話なんですけども、まさにそのとおりなんですか。そうすると過去の話からずいぶん飛躍してくるかなと思うんですけども、そういうことも含めて消防関係の方々には前向きに考えていただくと、そのへんのお願いをしているんです。以上です。

- 議 長（櫻井正廣君） 消防長福地保幸君。
- 消防長（福地保幸君） ただいま黒野議員さんからご要望等、ご意見等があったと思いますが、以前はそういったところで新型のホースを導入するということを目指していたところなんですけど、職員の中でホースの仕様について色々と検討させていただいたところ、夜行性より強度の強い破けないホースを先に導入してほしいと要望がございまして、そちらのほうに切り替えさせていただいたことで夜行性のホースの導入が進んでいない状況で、そのへんは職員のほうも十分理解しておりまして、今後は検討していきたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。
- 議 長（櫻井正廣君） 質疑を打ち切ります。討論を行います。  
（「討論なし」と呼ぶ者あり）
- 議 長（櫻井正廣君） 討論を打ち切ります。採決いたします。議案第14号を認定することに賛成の方は挙手を願います。  
（挙手全員）
- 議 長（櫻井正廣君） 挙手全員よって、議案第14号は認定することに決定いたしました。

## 第5 議案第15号 令和3年度館林地区消防組合一般会

### 計補正予算（第2号）

- 議 長（櫻井正廣君） 次に、日程第5．議案第15号「令和3年度館林地区消防組合一般会計補正予算（第2号）」を議題といたします。提案理由の説明を願います。管理者多田善洋君。
- 管理者（多田善洋君） それでは議案第15号令和3年度館林地区消防組合一般会計補正予算（第2号）について申し上げます。本案は、歳入歳出予算におきまして、679万4,000円の減額補正でございます。まず、歳出について申し上げます。消防施設費では、高規格救急自動車の購入費

決定により、減額するものでございます。館林消防施設費では、第5分団詰所新築工事設計業務委託料の確定、第7分団第1班・第7分団第2班詰所解体工事費の確定、第2分団の消防ポンプ自動車購入費確定により減額するものでございます。各消防団におきまして、国庫補助事業といたしまして、消防団新型コロナウイルス感染症対策事業、ニトリルグローブ・消毒液の購入金額が確定したことによる減額、館林・千代田・邑楽消防団におきましては消防団救助能力向上資機材、防塵メガネ、耐切創手袋の購入金額が確定したことにより、減額するものでございます。次に、歳入について申し上げますと、非常備消防費に前年度の余剰金を繰越金に充当することによる、各市町負担金の減額、及び前年度借入金の利率決定による償還利息分の館林非常備消防費負担金を減額するものでございます。地方債の補正につきましては、消防施設整備事業の限度額の補正でございます。よろしくご審議の上、原案のとおり議決くださいますようお願い申し上げます。提案理由の説明といたします。

- 議長（櫻井正廣君） 説明が終わりました。質疑を行います。  
（「質疑なし」と呼ぶ者あり）
- 議長（櫻井正廣君） 質疑を打ち切ります。討論を行います。  
（「討論なし」と呼ぶ者あり）
- 議長（櫻井正廣君） 討論を打ち切ります。採決いたします。議案第15号を原案どおり可決することに賛成の方は挙手を願います。  
（挙手全員）
- 議長（櫻井正廣君） 挙手全員よって、議案第15号は原案どおり可決いたしました。
- 議長（櫻井正廣君） 以上で、本日の議事日程の全部を終了いたしました。この際、管理者からあいさつをしたい旨、申し出がありますので、これを許します。管理者多田善洋君。
- 管理者（多田善洋君） 本日は、館林地区消防組合議会第2回定例会を招集いたしましたところ、議員の皆様におかれましては、お忙しいところ、ご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。本日の議案につきましては、決算、補正予算等を慎重審議していただき、全議案とも認定、議決をいただきまして、誠にありがとうございます。近年、台風や大雨、地震による被害が全国各地で発生しており、加えて新型コロナウイルス感染症拡大により、住民の安全・安心に対する関心が高まる中、多様化する消防需要に的確に対応していかなければなりません。引き続き職員一丸と



なって、各種災害に対し、より適切かつ効果的な消防活動が行えるよう、消防力の強化に引き続き取り組み、住民の皆様に、より一層信頼される組織にして参りたいと考えております。これから、冬にかけて新型コロナウイルス感染に加えて、インフルエンザ等の感染症も増える季節でもございます。議員の皆様におかれましては、感染症対策を継続していただき、健康に留意され、引き続き消防組合へのご指導、ご協力をお願い申しあげまして、お礼の挨拶といたします。本日は誠にありがとうございました。

- 議長（櫻井正廣君） 以上をもちまして、令和3年館林地区消防組合議会第2回定例会を閉会いたします。大変ご苦勞様でした。

(午後1時17分)

令和4年3月23日

館林地区消防組合議長

櫻井正廣

会議録署名議員

遠藤重吉

会議録署名議員

黒野一郎